

「いま、フクシマの子どもたちは…そして群馬では」

あの「3.11」から3年、いまだに福島第一原発事故の収束は先が見えません。その間近で、暮らし、学んでいる子ども・生徒たちや先生方の状況は、いま、どうなっているのでしょうか。どういう思いで日々を過ごしているのでしょうか。一言では語れない複雑な状況なのではないのでしょうか。そこで、ぐんま教育文化フォーラムで昨年3月に訪問・取材した高校の先生をお招きします。お二人は、ご自身も被災されながら、生徒の複雑な思いを受けとめて、生徒の底力を引き出しながら、地域の未来を切り拓こうと奮闘されています。お二人のお話に耳を傾け、交流しましょう。

群馬も決して他人事とは言えない現実、「答えのない問い」にどう向き合うか、子育て・教育の問題を柱に、率直な意見の交換を致しましょう。レッツ トーク&トーク！

【日時】2014年5月17日(土)午後1時30分～4時30分

【会場】前橋市総合福祉会館 3階・第3学習室

(前橋市日吉町2-17-10 TEL027-237-0101)

【お話し下さる方】鈴木裕子さん(福島県立福島商業高校教諭)

松本佳充さん(福島県立川俣高校教諭)

【参加費】無料

< お問い合わせ先 >

ぐんま教育文化フォーラム(金曜日の14~17時)

TEL&FAX 027-235-8876

E-mail g-kyoken@nifty.com

ホームページ <http://gkb-forum.sakura.ne.jp>

群馬子どもの権利委員会/事務局長・加藤彰男

TEL&FAX 0270-20-2059

E-mail hichee@beige.ocn.ne.jp

ホームページ <http://gkodomom.web.fc2.com>

